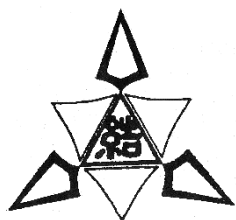




学校だより 人・地域・学校を結ぶ



むすぶ



「立志」を育み「気概」を養う だれもが幸せになる学校

新潟市立結小学校

令和5年9月22日号



子どもたちの「一歩」を支え続ける

教頭 松田 康伸

4月に全国の小学校6年生を対象に「全国学力・学習状況調査」が行われました。「児童質問紙調査」において、次の項目の肯定的評価の割合が全国平均を上回りました。

「自分には、よいところがある。」
 「先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う。」
 「人の役に立つ人間になりたいと思う。」
 「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う。」
 「家で自分で計画を立てて勉強をしている。」
 「今住んでいる地域の行事に参加している。」
 「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。」
 「授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ。」
 「学級での話し合いを生かして、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。」

これからの社会をたくましく生き抜く力を育む上で、自己肯定感を高め、主体的に学ぼうとする姿勢をもつことは、欠かすことができません。また、友だちと認め合い、助け合い、高め合うことで、豊かな心と健やかな身体を育むことができます。さらに、今、子どもの学習を豊かなものにするために、地域と学校が一体となった取組が求められています。

教育目標の達成に向けた取組を継続してきた成果が表れてきたことを感じます。そして、保護者・地域の皆様が子どもたちの健全育成のために日々努力してくださっていることを改めて感じました。

一方で、次の項目の肯定的評価の割合が全国平均を下回りました。

「学校に行くのは楽しいと思う。」
 「本を読んだり、借りたりするために、学校図書館や地域の図書館に行く。」
 「読書が好きだ。」
 「授業で学んだことを、ほかの学習に生かしている。」

これらの項目も、これからの社会をたくましく生き抜く力を育てる上で、欠かすことのできない力です。

夏休みが明け、授業研究（教員が互いの授業を見合い、よりよい授業づくりを考える研修）を始めました。先日参観したのびのび6組の自立活動の授業では、子どもたちが自分自身に向き合い、考えをもちました。さらに、自分の考えをもとに、他の場面で取るべき行動についても考えていました。とても立派な姿でした。

「授業が分かり、楽しいと感じ、考えを深める」「自分や友達のよさに気付く」「進んで運動し、健康を守る」取組を継続し、上記の力を育みます。

一昨年、東京オリンピックにラグビー日本代表として参加した結小学校の卒業生の原わか花選手が来校し、次のメッセージをくださいました。

「夢は全力で追いつけていくと、いつか叶う日がくるので、雨の日も風の日も前に進み続けてください。」

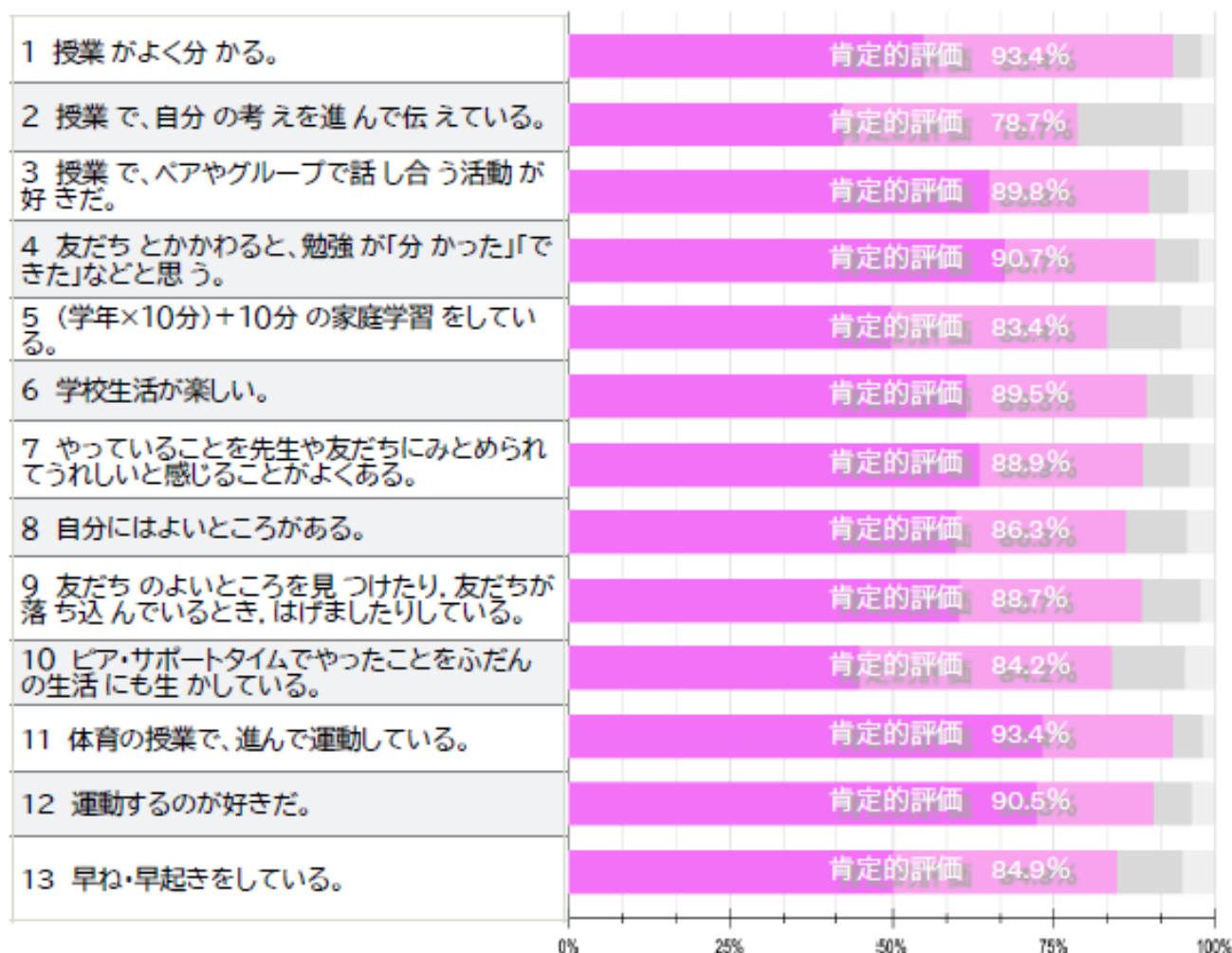
原選手のように、結小学校のすべての子が自分の「一歩」を続けることができるよう、これからも、全職員で支援していきます。

前期学校評価アンケート結果について

当校では、より良い学校運営を目指して、年に2回アンケートを実施しております。
保護者の皆様、お忙しい中、ご協力いただきましてありがとうございました。1回目のアンケート結果についてお知らせいたします。

児童アンケート

■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



確かな学力

授業の中にかかわる機会を設けることで、子どもたちは話し合う力をつけてきていると感じます。今後も、子ども同士のかかわりや子どもと教師のかかわりを主に、学びを深めていける授業を行っていきます。

豊かな心

肯定的な評価の高い児童が多いのでうれしく感じています。しかしそうでない児童もいるので、ピア・サポートタイム等でより良いかかわり方が身に付けられるよう、全職員で継続して取り組みます。

健やかな体

授業改善や運動意欲の向上につながる取組の機会を増やしていきます。また、生活チャレンジ週間前には前回の振り返りや事前指導を丁寧に行い、生活改善への取組も行っていきます。

特別支援

結小学校では、児童が安心して活動できるように、すべての学級に共通した教室環境を整備しています。また、困り感のある児童に対しては、合理的配慮を行い、学校生活が円滑に進むよう今後も取り組んでいきます。

*合理的配慮：すべての人の人権が保障され、特性のあるなしにかかわらず、社会生活の平等に参加できるよう、それぞれの特性や困りごとに合わせて行われる配慮のこと



保護者アンケート

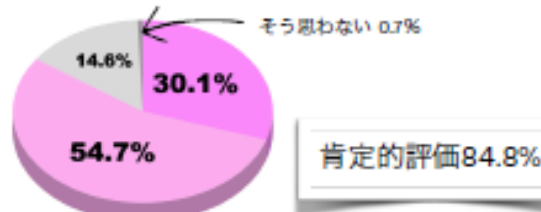
● 1 そう思う ● 2 だいたいそう思う ● 3 あまりそう思わない ● 4 そう思わない

お子さんの学力向上・豊かな心・健やかな体にかかわること

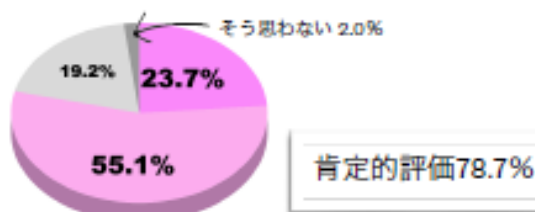
1 お子さんは、学習したことが身に付いている。



2 お子さんは、進んで人とかかわり、考えを深めている。



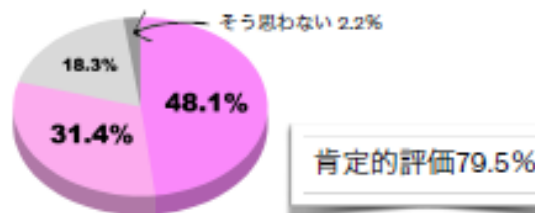
3 お子さんは、家族や地域の方々に気持ちよくあいさつができています。



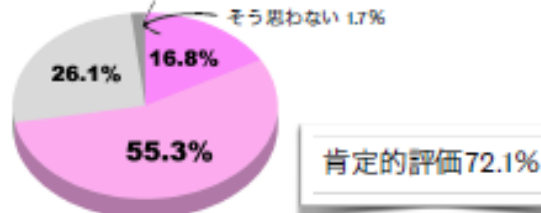
4 お子さんは、人とかかわりから、自分や友達のよさに気付いている。



5 お子さんは、よく体を動かして遊んだり、運動したりしています。



6 お子さんは、自分の健康を自分で守ろうとしている。

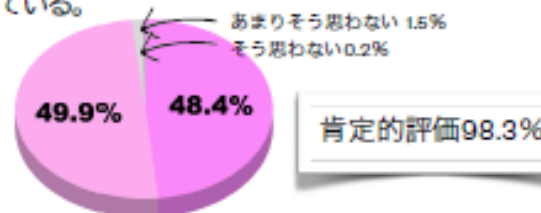


学校の教育活動に関わること

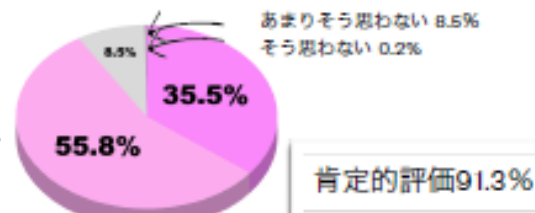
1 学校は、ピア・サポート活動を通して人とかかわる力を高め、学級や縦断クラスで協力することの大切さを学ぶことができる教育活動を行っている。



2 学校は、保護者の連絡や相談に対して適切に対応している。



3 学校は、一人一人に必要な支援を心掛けている。



概ね肯定的評価となりました。特に「人とかかわりから、自分や友達のよさに気付いている」は、学校が特に大切にしていることの一つです。子どもたちが互いによさを認め合い、自信をもって成長していけるよう、今後も丁寧に働き掛けていきます。

運動については、お子さんの運動習慣について十分でないと感じられている割合が20.5%でした。今後、運動する習慣を意識して身に付けさせていく必要があります。

ご多用の中、今回、全家庭の96.8%となる460名の方から回答をしていただきました。感謝申し上げます。学校に対する関心や期待の高さが感じられます。今後も引き続き全職員で力を合わせて、アンケート結果を今後の教育活動に活かしていきます。

GIGA スクールの推進


GIGA スクール3年目。新潟市では基礎的・基本的な内容の定着を図るための学習を効果的・効率的にしたり、より創造的な課題に取り組んだりすることに iPad を積極的に活用しています。当校では、年度初めに「GIGA 宣言」や「結小の iPad の利用のきまり」を使って、iPad を使用する際には約束を守ることが大切であるということを改めて確認し、使用しています。現在では、様々な活動の中で自ら有効的な使い方を見付け、iPad を文房具と同じ 1 つのツールとして使用している子どもたちの様子も見られています。


夏休みには、iPad で「zoom」というアプリケーションを使用して「オンライン登校日」を実施しました。短い時間でしたが、子どもたちの元気そうな姿を見ることができました。ご協力ありがとうございました。また、夏休みに挑戦したことを iPad で撮った写真や動画を使って上手にまとめ、発表している学年もありました。



新潟市
GIGA宣言
Global and Innovative Gateway for All

わたし たんまつ りよう つぎ まし
私たちは端末を利用するときに、次のことを守ります。

 まな ぶか がっこう せいかつ ゆた かつよう
学びを深め、学校生活を豊かにするために活用します。

 ひと いや ひと きず つ
人が嫌がることや人を傷付けることはしません。

創設子館

